ひろの

議会だより

No.166

こども園 プール遊び

暑さに負けず、元気
いっぱい夏を楽し
んでいます。

QRコードを読み込
むと議会の情報を見
ることができます。

P2

こんなことが
決まりました

P7

4人の議員が
町政を問う
(一般質問)

P12

委員会報告

P14

町民と議員との
意見交換会

いくなかが決まりました

令和7年第2回定例会を6月16日から17日までの2日間の会期で開きました。

一般質問には4人の議員がハラスメント対策、復興事業の実績と展望、県道拡幅、契約業務などについて、町の考えをいただきました。

町提出議案は9件で、条例の制定及び一部改正、工事請負契約の締結、令和7年度6月補正予算などを審議し、全て原案のとおり可決しました。

また、福島県教職員組合より提出された陳情の趣旨に賛同し、関係省庁の大臣に意見書を提出する発議案が提出され、全会一致で可決しました。

一般質問の様子

国保税等減免

福島第一原子力発電所事故による被災者に対する国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険の一部負担金及び保険税(料)について、令和7年度における国の財政支援による減免措置を講じるための条例が制定されました。

住所を有していた区域	一部負担金	保険税(料)
帰還困難区域等令和6年度までに避難指示等が解除されていない区域	全額	全額
令和6年度中に避難指示等が解除された区域	全額※1	全額※1
令和5年度までに避難指示等が解除された区域	全額※2	全額※2
平成28年中に指定が解除された避難指示解除準備区域及び居住制限区域	全額※2	10分の5※2
平成27年中に指定が解除された避難指示解除準備区域	全額※2	減免なし
旧緊急時避難準備区域及び平成26年12月31日までに指定が解除された避難指示解除準備区域(広野町)	免除なし	減免なし
特定避難勧奨地点	免除なし	減免なし

※1 上位所得層は令和7年9月分まで
※2 上位所得層を除く

広野町は令和7年4月1日以降、一部負担金も免除終了

関係省庁に意見書を提出

「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書

福島県教職員組合より提出された陳情の趣旨に賛同し、関係省庁の大臣に意見書を提出することとしました。

(意見の内容)

東日本大震災によって経済的に困窮している家庭の子どもたちの就学・修学を保障するため、令和8年度においても、全額国庫で支援する「被災児童生徒就学支援等事業(就園支援、学校用品等援助、通学支援、奨学金支援、就学奨励、授業料免除など)」の継続と、十分な就学支援に必要な予算確保を行うこと。

(意見書提出先)

復興大臣 伊藤 忠彦 殿
文部科学大臣 阿部 俊子 殿
総務大臣 村上 誠一郎 殿
財務大臣 加藤 勝信 殿

旧広野駅舎改修

工事請負契約の締結を可決

旧広野駅舎を改修し、平時は地域交流施設として活用するとともに、有事の際は災害情報や避難経路情報を発信できる避難場所として整備します。

工事名称 旧広野駅舎交流施設改修工事
工事場所 下浅見川字柳町地内
工期 着工 令和7年6月18日
完成 令和8年3月31日
請負代金 2億4090万円
受注者 仙建工業株式会社福島支店

旧広野駅舎

質疑 内側の工事も含まれるか？

西本 久雄 議員

今回の工事は、ベンチなどの交流施設、待合所として内側を改修する予定は含まれていますか。

加賀 復興企画課長

交流施設の中にはベンチ等を置き、なるべく多くの方が中で交流できるように内側も改修する内容となっています。

質疑 交流施設と言えるか？

渡邊 忠義 議員

交流施設の大きさが小さく見えませんが、これが本当に交流施設と言えますか。そんなに多くの人が入るような状況にはならないと思いますかどうか。

加賀 復興企画課長

現状の駅舎の中を改修するため30坪程度になります。一般的に駅は待合所という考え方もありますが、有事の際には災害情報や避難経路情報を発信できる避難場所、平時は地域交流施設で活用できるということで、交流施設という名称を使い補助金の申請をしています。

質疑 入札時の状況は？

高木 光雄 議員

4社のうち3社が辞退しています。が、入札前に辞退届の提出があったのか、また、結果的に随意契約になったかと思えますが、落札率を伺います。

加賀 復興企画課長

入札日前に辞退届をいただいております。広野町では、入札当日に1社の場合は入札を行わないことになっており、その運用に則っています。落札率は98.2%です。

交流施設の完成イメージ

6月 補正予算

今回の補正は、一般会計に、ラジオ受信障害対策基地局等設置工事に係る財産管理費、物価高騰重点支援給付金に係る社会福祉総務費、林業専用道整備事業に係る林業振興費、本町地内避難道路測量設計業務に係る防災対策費などが計上され、土地開発事業特別会計に、東町産業団地案内看板作成業務に係る事業費が計上され、全会計合計で1023万円の増額となり、多くの質疑を経て、全会計、全会一致で可決しました。

会計名		補正額	補正後の予算額
一般会計		789万円	64億3339万円
特別会計	国民健康保険	7万円	6億8828万円
	土地開発事業	148万円	3803万円
	介護保険	79万円	5億3465万円
	後期高齢者医療	—	6906万円
下水道事業会計		—	3億7754万円
合計		1023万円	81億4095万円

●主な内容（会計名：科目）

夏期巡回 ラジオ体操・みんなの体操会（一般：食糧費、賃借料） 11万円増
 広野駅臨時待合所（一般：手数料、賃借料、原材料費、備品購入費） 72万円増
 東町産業団地案内看板（土地開発事業：看板作成委託料） 148万円増

巡回ラジオ体操・みんなの体操会

質疑
開催する日にちは？

渡邊 忠義 議員

8月のいつ頃開催するのか伺います。

飯島 総務課長

本年の8月6日水曜日に開催する予定です。

広野駅臨時待合所

質疑
使用開始の周知は？

高木 光雄 議員

仮待合所はいつから使用できるか、また、町民にどのような周知するのか伺います。

加賀 復興企画課長

賃料については7月から3月までを積み上げています。周知については、まず、ふたば未来学園等に赴いて説明、町民の皆様には回覧とSNS等を通じて周知を図っていきたくと思っています。

東町産業団地案内看板

質疑
形状はどのようなものか？

高木 光雄 議員

案内看板の形状と場所を伺います。

加賀 復興企画課長

高さ4m幅1m弱ほどの東町産業団地の場所を示す看板を浜街道から東町産業団地に入る所に建てる予定です。

広野駅臨時待合所（ワタナベビル1階）

役場空調の改修

工事請負契約の締結を可決

工事名称 広野町役場新庁舎
 空調設備改修工事（Ⅰ期）
 工事場所 下北迫字苗代替地内
 工期 着工 令和7年6月18日
 完成 令和7年12月26日
 請負代金 5610万円
 受注者 株式会社オーム電気

質疑 町内事業者に参加機会を！

高木 光雄 議員

内容からすると材料費が相当な金額を占めると思います。材料と工事を分離発注すれば、さらに町内の事業者を指名できると思えますがいかがですか。

飯島 総務課長

分けることによつて経費が上がるなど様々な要因もありましたので、どういった発注の仕方がいいのか検討していきたいと考えています。

質疑 入札額に幅があるが落札率は？

西本 久雄 議員

入札額に510万8700円までの幅がありまして、5100万で落札された時の落札率を伺います。

飯島 総務課長

株式会社オーム電気の落札率は49.2%でございます。

定例会・臨時会

4月25日 第2回臨時会

令和7年第2回臨時会を4月25日、1日間の会期で開きました。2件の専決処分、財産の取得、一般会計補正予算、監査委員の選任について審議し、監査委員の選任については、討論の末2対4（1名病欠）で不同意としました。

賛成2・反対4 監査委員の選任を 不同意

町から提出された、松本正人氏（折木）を適任者と認め、監査委員に選任することに議会の同意を求める議案を討論の末反対多数で不同意としました。

賛成討論

北郷 伯弘 議員

監査という道は組織の全員で力を合わせてやっていくことであると私は感じています。

前職者であろうと町全体のことを考えていくなら、そのような偏った考えで監査をする監査委員はいないと感じますので賛成いたします。

反対討論

遠藤 浩 議員

監査委員が職員経験者であれば、町長や職員に対して指摘の遠慮や指導の甘さが出てしまう可能性があることは否定できません。

監査委員が持つチェック機能の信頼性を失う仕組みをつくり出してしまう危惧があるので、今回の選任に対しては同意できません。

西内 玄太 議員

私が職員だった当時、一部彼に対して不当な取扱いが行われていたと記憶しています。

その経緯もあり、町長部局に対して客観的な指摘、改善要求等できるかには不安が残りますので反対します。

防災用モビリティトイレ 財産の取得を可決

防災用モビリティトイレを導入し、全国の自治体が駆け付け、助け合う「災害派遣トイレネットワーク」に参加します。

取得物件数 防災用モビリティトイレ 1台
 取得目的 防災対策のため
 取得価格 2647万円
 契約相手 一般社団法人助けあいジャパン

防災用モビリティトイレ

5月9日 第3回臨時会

令和7年第3回臨時会を5月9日、1日間の会期で開きました。
工事請負契約の締結、監査委員の選任について審議し、工事請負契約の締結については、討論の末5対2で可決しました。

折木地区土砂採取区域完了工事

賛成5・反対2 工事請負契約の締結を **可決**

福島県の林地開発と土砂採取事業の許可を取得して実施していた折木地区土砂採取事業が硬質な岩盤の出現により途中で中止となったため、跡地の森林機能を回復させ、土砂採取事業を安全に完了させます。

(工事内容：客土、造成森林、法面保護等)

工事名称 折木地区土砂採取区域完了工事
工事場所 折木字正木内地内
工期 着工 令和7年5月10日
完成 令和8年3月31日
請負金額 2億900万円
受注者 堀江・金村特定建設工事
共同企業体

折木地区土砂採取区域

賛成討論

門馬 まりえ 議員

折木の住民からも心配の声が上がっています。

新しい折木地区の開発の第一歩につなげていきたいと思っておりますので賛成します。

反対討論

渡邊 忠義 議員

今回の入札に当たりましては、時期を考慮せず執行したということで、私はこの内容には納得できませんので、反対させていただきます。

議員が表彰されました

6月5日に開催された、福島県町村議会議長会定期総会において、遠藤浩議員が自治功労者として表彰されました。

この表彰は、議会議員として11年以上にわたり、地域の振興発展に寄与された功績に対して贈られたものです。

自治功労者表彰

遠藤 浩 議員

監査委員の選任を **同意**

第2回臨時会において不同意とした監査委員の選任について、新たに、針生寛美氏(折木)を適任者と認め、選任することに議会の同意を求める議案が提出され、全会一致で同意しました。

はりう ひろみ
針生 寛美 氏
(折木)

任期
令和7年5月12日から
令和11年5月11日まで

4人の議員が 町政を問う

遠藤 浩 P8

- 行政のハラスメント対策について
- 子どもたちの熱中症対策について

渡邊 忠義 P9

- 町の復興に関連する各種交付金に係る目標達成と今後の展望について
- ふくしま森林再生事業補助金に係る今後の展望について
- 大滝遊歩道の整備について

北郷 伯弘 P10

- 孤立集落の対応について

高木 光雄 P11

- 事業執行の流れについて
- ワシントンでの講演成果について

一般質問は、行政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、説明を求めたり所信を問いたたすものです。

追跡 レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか、どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

令和6年9月定例会 一般質問

西内 玄太 議員

給食費無償化事業 対象者の拡充は？

現在行っている町立学校の給食費無償化事業を拡充し、町民の子どもが通っている小中学校の給食費を補助することはできないか伺います。

国や県の動向を踏まえ、 町立学校以外に対応する

町は、国や県の動向を踏まえ、町立学校以外の小中学校に通学している児童生徒に対し対応してまいります。

新たな補助制度が創出されました。

広野町立学校外通学児童生徒 学校給食費補助金

(令和7年4月1日施行)

●対象者

申請日前年度において、広野町立学校以外の学校（私立を除く）に在籍していた子の保護者（保護者及び子が広野町に住基登録されていた者）

●補助対象経費

申請日前年度における学校給食費に係る経費

●補助金額

保護者が負担した学校給食費相当額

※制度の詳細は学校教育課までお問い合わせください。(☎0240-27-4166)

えんどう 遠藤

ひろし 浩 議員

ハラスメント

条例整備に取り組む考えは？

町長／全国の動向注視し取り組み

遠藤：職員に対し、ハラスメントに関するアンケート調査を実施した実績はありますか。

町長：これまで職員に対し、ハラスメントに関するアンケート調査を実施した実績はありません。

遠藤：職員からハラスメントに関する通報や相談があった場合、町は何に基づき、どのような態勢で対応するか伺います。

遠藤：暑さから子どもたちの命を守る熱中症対策について、「熱中症警戒アラート」の発表は誰がどの時点で確認し、関係者内でどの様に情報共有されているのか伺います。

熱中症対策

子どもたちを守る取り組みは？

教育長／学校に対策の徹底を指示

遠藤：暑さから子どもたちの命を守る熱中症対策について、「熱中症警戒アラート」の発表は誰がどの時点で確認し、関係者内でどの様に情報共有されているのか伺います。

教育長：小・中学校では教頭及び養護教諭が熱中症警戒アラートを

確認し、『熱中症指数計』の値を基に校長・教職員と情報を共有し、熱中症予防に取り組んでいます。

毎月、こども園長、小・中学校長による「園長・校長会」を開催しています。

5月の定例会では、学校等における熱中症対策について確認し、熱中症警戒アラートの発表時における熱中症対策の徹底について指示したところです。

遠藤：「暑さ指数（WBGT）」を測定する計測器をこども園、小・中学校にいくつ配備しているか伺います。

教育長：当町においては、こども園、小学校、中学校に『熱中症指数計』を1台ずつ配備しています。

遠藤：登下校時の熱中症対策として、塩分タブレット・塩分チャージの活用を推奨している学校もあるようですが、当町でも推奨しているのでしょうか伺います。

教育長：塩分タブレット・塩分チャージについて、校内での活用（摂取）は推奨していませんが、先ほどの「保健だより」において、水分や塩分を適宜補給することを勧めています。

登校中の子どもたち

わたなべ 渡邊 ただよし 忠義 議員

復興・創生

実績と今後の展望は？

町長／必ず成し遂げる決意

渡邊…遠藤町長は就任以来、12年に渡り、復興・創生に取り組んできましたが、これまでの目標達成と今後の展望について伺います。

町長…9割の帰還を成し得て、第二期復興創生期間を刻み、福島復興・創生へと希望に満ちた未来社会に邁進してまいります。

「新たな広野駅交流施設、駅前ロータリーの整備」「日本一元気あふれるまちの実現」「子どもたちがのびのびと育ち未来を切り拓く力を育む教育」「命を守る生活の確保」「防災体制の確立」「創薬の開発研究から実用化に向けた広域連携」「福島国際研究教育機構（FIREI）等と連動した復興人材の育成」など、これまでの事業を継続させ確実に完成に導くことで未来を創ってまいります。

森林再生

未着手箇所の今後は？

町長／事業継続を要望していく

渡邊…未着手の常磐道東側と五社山から西側について、森林再生事業の取り組みを考えているのか伺います。

町長…五社山から西側については、空間線量率が高いことから減衰効果を期待して優先順位を下位としています。

森林再生事業未着手の森林の様子

事業の推進に当たっては、令和7年度末の進捗が5割程度となっていることから、本事業の継続について、国・県などの関係機関への要望活動に繰り返し取り組んでいきます。

大滝遊歩道

整備の予定はあるか？

町長／財政状況勘案して検討

渡邊…大滝遊歩道の入り口は、立入禁止の看板が立っていますが、今後、整備を予定しているのか伺います。

町長…事業の実施には、多額の費用がかかることから、落石防止等の補助事業について、県並びに関係機関と協議をしております。財政状況を勘案しながら遊歩道の整備に向けて検討していきます。

落石のある大滝遊歩道

きたごう 北郷
みちひろ 伯弘 議員

箒平地区

県道拡幅の今後は？

町長／粘り強く要望して頂く

北郷：今年2月に各種の災害時に孤立する可能性がある集落の有無について県の調査があり、広野町では1集落がそのおそれがあると報告されておりました。対象として考えられる集落はどこですか。

町長：対象地区は箒平地区1集落です。

北郷：孤立時の対応は、どのように計画されているのでしょうか。

町長：方が一孤立集落が発生した場合には、速やかに災害対策本部を設置し、居住されている方へ電話による安否確認を行うとともに、医療的な援助が必要な方や要配慮者の有無等を確認することとしています。

一方、孤立状態を一瞬も早く解消するように、民間事業者との協定によるドローンの活用により被害状況の把握を行い、安全を確保しながら緊急車両の通行を確保し、人命救助や物資輸送を迅速に取り組みます。

北郷：孤立時の対応として、災害備蓄品を現地に備えるべきと思いますが、町長の見解を伺います。

町長：箒平地区集会所には、保存食のアルファ化米や栄養ゼリー、飲料水、感染症予防のマスク・消毒ハンドジェルの衛生用品、毛布やマット、暖房器具等を備蓄している現状にあります。

北郷：県道249号上戸渡広野線については、一部ずつ拡幅整備はされてきておりますが、更なる整備促進に向けた町の取り組みはどのようなものか伺います。

町長：県道上戸渡・広野線は、幅員が狭小で急カーブが多く見通しが悪い状況にあり、利用者の安全確保を図るため、県に対し道路改良を進めるよう長年、要望してまいりました。それを受けて県は、令和元年度に延長320m、令和3年度に延長65mの局部改良を実施しました。

また、幅員狭小区間において早期に通行の安全性を確保するため、令和5年度は待避所を2箇所、令和6年度は3箇所整備しております。

町としましては、箒平地区への唯一の道路である県道上戸渡・広野線の整備の一層の推進について粘り強く要望してまいります。

幅員狭小区間がある県道上戸渡・広野線

たかぎ 高木
みつお 光雄 議員

契約業務

職員への教育は？

町長／研修会を実施予定

高木：随意契約は事務作業の簡略化、時間の短縮、締結に至るまでの手続きがスピーディーに発注を行うことができません。

当町では職員に対して契約全般に関しての知識習得方法や公務の透明性・信頼性の重要性をどのように教育をしているのか伺います。

町長：上司が部下に対して、実際の仕事を通じて指導し、知識を身に付ける方法により行っています。

「広野町随意契約ガイドライン」を作成、共有しています。

令和7年8月に全職員を対象とした財務全般の研修会を行うこととしています。

高木：第35回広野町民号を実施しましたが、旅行企画・実施会社をどのように選定したのか伺います。

町長：本町の業務を受託した実績のある事業者数社に対し、行程、募集人員を提示し、対応について確認したところ、対応が難しいとの回答でした。

過去に町民号の受託実績のある常磐交通観光に対し、対応について確認したところ、対応が可能であるところから選定しました。

周知・募集については、議案議決後の令和7年3月21日に募集チラシを行政区回覧、ホームページへ掲載し、募集を令和7年4月7日から受け付ける対応を行いました。

アメリカ講演

町民への成果の発表は？

町長／様々な機会に発信していく

高木：町長が令和7年2月9日から14日にかけて、各地で講演を行った記録を、公益財団法人日本グローバル・インフラストラクチャー研究財団（略称：日本GIF）が、「令和6年度広野町長米国出張報告書」と題して発行していますが、日本GIFと町との関係は伺います。

高木：町長の渡航費用は、特別旅費として150万円補正計上されていますが、実際に費やした金額を伺います。

町長：航空運賃・滞在費、車代、レンタル携帯、旅行保険代の合計128万7970円です。

高木：渡米全体行程等について、町長自ら町民へ成果を発表すべきと思いますが、どのような考えか伺います。

町長：広報ひろの3月号において、講演内容を掲載し、町民への周知を図っています。今後において、様々な機会を捉え、米国出張の成果等について町民へ発信してまいります。

町長が講演する様子
(環境法研究所、米国・ワシントンDC)

報告

を報告します

● 5月16日（金）
● 総務文教常任委員会
● 調査件名
● 広野駅周辺開発について
● 給食センターの改修について
● 所管施設の調査について
● ニツ沼総合公園
● （合宿の宿、トロピカルフルーツミュージアム）

総務文教

広野駅周辺開発

● 駅東側産業団地

二光製作所社屋の地鎮祭が4月24日に執り行われ、令和8年1月完成、年度内に開所する予定とのことでした。

● 新広野駅舎

工事の入札を5月末に実施予定で、防災機能とコミュニティ施設が一体化した、新たな広野駅交流施設として整備することです。

● 駅東ニュータウン

（株）ファーストホーム、（株）一条工務店、（株）ランドエル、ライフエステート（株）が、パナソニックホームズ（株）から当地域の区画を購入し、それ

ぞれの顧客に販売する予定とのことでした。また、委員から工事中の仮設の待合場所の確保の要請がありました。

総務文教

給食センターの建設

● 建設工事

3月末までの給食センターの建設工事の現在の進捗状況は、基礎コンクリート、土間コンクリート、1階スラブコンクリート、鉄骨

建方、胴縁、階段・デッキコンクリートの工事が完了し、59%の進捗率で計画に対して滞りなく進んでいるとのことでした。

総務文教

ニツ沼総合公園

● 合宿の宿

平成2年に宿泊棟として建築され、平成18年にスポーツ合宿等に適した宿泊施設として整備し、年間約500件ほどの利用があるとのことでした。

● トロピカルフルーツミュージアム

平成12年から13年に体験農園として整備され、現在はバナナの栽培施設として使用されているとのことでした。年間約1万5千人の来場があるものの、運営面では潤沢な資金が得られておらず、今後は酵母を活用した特産品の開発や繊維質の産業利用などにより、効果的な収入増を目指すとのことでした。

特別

議会政治

倫理条例

● 方向性

議員は公職者としての高い倫理観と深い見識により、自ら定める明確な政治倫理基準に基づき、町民に対し説明責任を果たしていく必要がある、議員と町民との信頼関係を築く基盤とする政治倫理条例を策定すべきとの認識に基づき建設的に協議していくことを全員が了承しました。

● 調査計画

本年6月下旬を目途に政治倫理等に関する基礎研修を受講し、7月下旬には先進町の事例を参考に条例制定に向けての議論を開始、その後条例内の項目整理を行い、法律との整合性を図りながら協議を重ね12月定例会での議員発議を目標とすること全員が了承しました。

建設が開始された二光製作所（駅東側産業団地）

5月15日(木)
産業厚生常任委員会

調査件名

- 林業専用道整備事業(狼山叶沢線)について
- 所管施設の調査について
 - ・ 広野浄化センター
 - ・ 農業集落排水処理施設(上浅見川地区、二本柵地区)

委員会

各常任委員会の活動状況

出現した岩盤(6工区)

広野浄化センター

産業厚生

林専用道狼山叶沢線

● 整備状況

1〜4工区については完成、5〜6工区については令和7年7月末の完成予定で工事を進めており、令和7年4月末現在の進捗率は5工区が70%、6工区が15%で、6工区については岩盤の出現や湧水の発生等により進捗が遅れており、工期が延長となる見込みとのことでした。

7〜8工区については県との設計協議において、国から盛土勾配を緩やかにするよう修正指示があり、構造物の設置も含めた設計の修正が必要となっており、また補助事業費の都合により施工延長を短くし、9〜10工区の施工延長を相当分長くする予定とのことでした。

産業厚生

広野浄化センター

● 施設概要

定住人口と交流人口を合わせて想定した9830人相当の下水処理能力を有する施設として平成5年に供用を開始、処理能力には余裕があり、新規接続も可能な状況とのことでした。

出しているとのことでした。

● 管渠のメンテナンス
7年に1回の頻度でマンホールの蓋や流入・吐出口に亀裂やひびが入っていないかなどを目視点検する業務を委託して実施しているとのことでした。

産業厚生

農業集落排水処理施設

● 施設概要

上浅見川地区の施設は400人相当の下水処理能力を有する施設として平成12年に供用を開始、処理水は消毒槽で塩素減菌して浅見川に放流しているとのことでした。

二本柵地区の施設は170人相当の下水処理能力を有する施設として平成14年に供用を開始、処理水は消毒槽で塩素減菌して杉内川に放流しているとのことでした。

新規接続は両施設とも処理能力の都合によりできない状況となっており、町の補助事業を使って浄化槽を設置していただくことになるとのことでした。

汚泥は両施設ともに富岡町の双葉環境センターで脱水し、栃木県の最終処分場に搬出しているとのことでした。

意見交換会

5月30日（金）下北迫地区集会所（参加者8人）

- 食生活改善推進協議会について
旅費などを自己負担して活動を行っているなど予算が不足しているので増額してほしい。
- 町道の状況確認について
道路上のマンホール周辺に異常に陥没している箇所があるので確認してほしい。
- 町有地の管理について
町有地の除草や支障木の撤去などに十分に対応してほしい。
- 意見交換会での説明について
委員会報告の説明が文章を読んでいるだけで分かりにくいので改善してほしい。
- 意見交換会の日時について
幅広い年齢層の住民が参加できるように、土日開催など実施日時を検討してほしい。

会場（下北迫地区集会所）の様子

全員協議会を開催

令和7年7月16日（水）に今回の意見交換会について全員協議会を開催し、会議録を議員全員で読み合わせ、ご意見・ご要望の確認や対応等を協議しました。

意見交換会で頂いたご意見を議会や各議員の活動で活かせるよう、意見交換会後は毎回この会議を開いています。

全員協議会の様子

意見報告書の提出

令和7年7月22日（火）、議長から町長へ意見を取りまとめた報告書を提出し、必要な取り扱いを求めました。

町から回答が届きましたら、議会だより等で報告いたします。

意見の報告書を提出する議長

町民に開かれた議会、町民参加を推進する議会を目指し、5月28日（水）から30日（金）までの3日間、午後6時より、3会場において「町民と議員との意見交換会」を開催しました。

令和7年第1回定例会で議決した議案の審議内容、常任委員会の活動報告のほか、11月に実施した意見交換会で町民の皆様から寄せられたご意見、ご要望に対する町執行部からの回答について報告を行いました。

議会や町政に対し、様々な意見をいただくことができましたので、主な意見を紹介します。

5月28日（水）折木地区集会所（参加者6人）

- **工事開始前の住民へのお知らせについて**
工事の現場着工前に住民への説明や広報等でのお知らせをこれまで以上に徹底してほしい。
- **地場産物の販売促進について**
ひろのてらすに地場産物の販売スペースを設けるなど地場産物の販売を促進して生産者の意欲向上を図ってほしい。
- **駅西側の整備について**
夜の駅前には暗くて何も無い状態になっているので商工会ともよく話し合って改善してほしい。
- **ペットボトルのゴミ出しについて**
ペットボトルをゴミ出す際に高いゴミ袋に潰さずに入れなければならない、いわき市に比べて負担が大きいので軽減に取り組んでほしい。

会場（折木地区集会所）の様子

5月29日（木）ひろの未来館（参加者4人）

- **移住定住政策について**
移住者との地域でのコミュニケーションの場や、受け入れに向けた住民の活動などを議会から積極的に提案してほしい。
- **広野駅交流施設について**
学生や駅を利用する方にとって居心地が良い設備の設置を検討してほしい。
- **公共施設の修繕について**
公共施設の破損した箇所では利用者に危険性があるようなものは特に速やかに対応してほしい。
- **企業誘致について**
商業施設を誘致できれば町の住みやすさが向上して移住定住政策も進むと思うので誘致のための活動をしてほしい。

会場（ひろの未来館）の様子

議案等の審議結果

○：賛成 ×：反対 議：議長 欠：欠席 病：病気等 退：退席 除：除斥 無：無記名投票
 ※議長は採決に加わりません。

令和7年6月 第2回定例会

審議結果

議案等番号	件名	議決 月日	出 席 者 数	表 決 者 数	賛 成	反 対	議 決 結 果	議 員 名 (議席番号順)							
								1	2	3	4	5	6	7	8
								西 本 久 雄	渡 邊 忠 義	高 木 光 雄	渡 邊 正 俊	西 内 玄 太	北 郷 伯 弘	遠 藤 浩	門 馬 ま り え
議案第31号	広野町原子力災害による被災者に対する令和7年度における国民健康保険税等の減免に関する条例の制定について	6/17	7	6	6	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	病
	東日本大震災に伴う原子力災害の被災者に対する国民健康保険税及び介護保険料についての減免措置を講ずるため、新たに条例を制定するもの。														
議案第32号	広野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	6/17	7	6	6	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	病
	令和7年度の国民健康保険税を賦課するにあたり、税率の変更及び軽減額の改定を行うため、当該条例の一部改正が必要となり、所要の改正をするもの。														
議案第33号	工事請負契約の締結について (広野町役場新庁舎空調設備改修工事(Ⅰ期))	6/17	7	6	6	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	病
	本工事(予定価格5000万円以上)の入札落札者と工事請負契約を締結するため、議会の議決を求めるもの。														
議案第34号	工事請負契約の締結について (旧広野駅舎交流施設改修工事)	6/17	7	6	6	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	病
	本工事(予定価格5000万円以上)の入札落札者と工事請負契約を締結するため、議会の議決を求めるもの。														
議案第35号	工事請負契約の変更契約について (林専道狼山沢線(5工区)開設工事)	6/17	7	6	6	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	病
	本工事(予定価格5000万円以上)に係る工事請負金額を変更する変更契約を締結するため、議会の議決を求めるもの。														
議案第36号	令和7年度広野町一般会計補正予算(第2号)	6/17	7	6	6	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	病
	歳入歳出それぞれ789万円を増額するもの。主な内容は、財産管理費、社会福祉総務費、林業振興費、防災対策費の増額計上のほか、4月1日付け職員の人事異動に伴う人件費の調整。														
議案第37号	令和7年度広野町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	6/17	7	6	6	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	病
	歳入歳出それぞれ7万円を増額するもの。主な内容は、連合会負担金、国民健康保険事業納付金のほか、4月1日付け職員の人事異動に伴う人件費の増額計上及び予備費の減額計上。														
議案第38号	令和7年度広野町土地開発事業特別会計補正予算(第1号)	6/17	7	6	6	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	病
	歳入歳出それぞれ148万円を増額するもの。主な内容は、東町土地開発事業費の増額計上。														
議案第39号	令和7年度広野町介護保険特別会計補正予算(第1号)	6/17	7	6	6	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	病
	歳入歳出それぞれ79万円を増額するもの。主な内容は、4月1日付け職員の人事異動に伴う人件費の増額計上。														
発議第2号	「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書	6/17	7	6	6	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	病
	福島県教職員組合より提出された陳情の趣旨に賛同し、関係省庁の大臣に意見書を提出するもの。														

令和7年4月 第2回臨時会

議案等番号	件名	議決 月日	出席 者数	表決 者数	賛 成	反 対	議決 結果	議 員 名 (議席番号順)							
								1	2	3	4	5	6	7	8
								西 本 久 雄	渡 邊 忠 義	高 木 光 雄	渡 邊 正 俊	西 内 玄 太	北 郷 伯 弘	遠 藤 浩	門 馬 ま り え
議案 第24号	専決処分の報告及びその承認について (広野町税条例の一部を改正する条例)	4/25	7	6	6	0	原案 承認	○	○	○	議	○	○	○	病
	地方税法等を改正する法律が令和7年4月1日から施行されることから、広野町税条例について所要の改正が必要となり、3月31日付で専決処分をしたものについて、議会の承認を求めるもの。														
議案 第25号	専決処分の報告及びその承認について (広野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	4/25	7	6	6	0	原案 承認	○	○	○	議	○	○	○	病
	地方税法等を改正する法律が令和7年4月1日から施行されることから、広野町国民健康保険税条例について所要の改正が必要となり、3月31日付で専決処分をしたものについて、議会の承認を求めるもの。														
議案 第26号	財産の取得について (防災用モビリティイレ)	4/25	7	6	6	0	原案 可決	○	○	○	議	○	○	○	病
	本財産(予定価格700万円以上)を取得する契約を締結するため、議会の議決を求めるもの。														
議案 第27号	令和7年度広野町一般会計補正予算(第1号)	4/25	7	6	6	0	原案 可決	○	○	○	議	○	○	○	病
	歳入歳出それぞれ73万円を増額するもの。主な内容は、財産管理費の増額計上および復興事業費の予算の組み替え。														
議案 第28号	広野町監査委員の選任に関する同意を求め ることについて	4/25	7	6	2	4	原案 不同意	×	○	×	議	×	○	×	病
	鯨岡公一氏(下浅見川)が令和7年3月31日付けをもって辞任されたことから、新たに松本正人氏(折木)を適任者と認め、監査委員に選任するため、議会の同意を求めるもの。														

令和7年5月 第3回臨時会

議案等番号	件名	議決 月日	出席 者数	表決 者数	賛 成	反 対	議決 結果	議 員 名 (議席番号順)							
								1	2	3	4	5	6	7	8
								西 本 久 雄	渡 邊 忠 義	高 木 光 雄	渡 邊 正 俊	西 内 玄 太	北 郷 伯 弘	遠 藤 浩	門 馬 ま り え
議案 第29号	工事請負契約の締結について (折木地区土砂採取区域完了工事)	5/9	8	7	5	2	原案 可決	○	×	×	議	○	○	○	○
	本工事(予定価格5000万円以上)の入札落札者と工事請負契約を締結するため、議会の議決を求めるもの。														
議案 第30号	広野町監査委員の選任に関する同意を求め ることについて	5/9	8	7	7	0	原案 同意	○	○	○	議	○	○	○	○
	鯨岡公一氏(下浅見川)が令和7年3月31日付けをもって辞任されたことから、新たに針生寛美氏(折木)を適任者と認め、監査委員に選任するため、議会の同意を求めるもの。														

議会の議長や、各委員長等から招集通知があり、開催された会議や研修の出欠状況です。

このほかにも、町が主催する式典や小・中学校の発表会、広域圏組合や双葉地方町村議会議長会が主催する会議にも出席しています。

令和7年4月1日～6月30日

○:出席 ×:欠席 △:遅刻、早退 -:員外 弔:弔事 研:研修 公:公務 病:病気等

月	日	曜日	開催会議名等	1	2	3	4	5	6	7	8
				西本久雄	渡邊忠義	高木光雄	渡邊正俊	西内玄太	北郷伯弘	遠藤浩	門馬まりえ
出席回数(回)				14	13	13	18	15	13	15	8
会議回数(回)				14	13	13	18	15	14	15	13
4	8	火	広報委員会	○	-	○	○	○	○	○	-
	10	木	広報委員会	○	-	-	-	○	-	-	-
	19	土	ジュピアランドひらた芝桜まつり	○	○	○	○	○	○	○	○
	23	水	輿水復興副大臣と双葉地方町村議会議長会との意見交換会	-	-	-	○	-	-	-	-
	25	金	令和7年第2回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	病
	25	金	政治倫理条例に関する調査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	病
5	9	金	令和7年第3回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○
	15	木	産業厚生常任委員会	-	○	○	○	-	○	○	-
	16	金	総務文教常任委員会	○	-	-	○	○	-	-	○
	27	火	町村議会議長・副議長研修会	-	-	-	○	-	-	○	-
	28	水	町民と議員との意見交換会(折木地区集会所)	○	○	○	○	○	○	○	○
	29	木	町民と議員との意見交換会(ひろの未来館)	○	○	○	○	○	弔	○	○
6	4	水	議会運営委員会	-	○	-	○	○	○	○	○
	16	月	令和7年第2回定例会(1日目)	○	○	○	○	○	○	○	○
	17	火	令和7年第2回定例会(2日目)	○	○	○	○	○	○	○	病
	23	月	双葉地方町村会・双葉地方町村議会議長会合同要望活動	-	-	-	○	-	-	-	-
	24	火	広野町・議会合同要望活動(1日目)	○	○	○	○	○	○	○	病
	25	水	広野町・議会合同要望活動(2日目)	○	○	○	○	○	○	○	病

議会の様子を見てみませんか？

次回の定例会は9月です

議場傍聴席入口にある受付票に住所・氏名をご記入いただくだけで、議会を傍聴できます。

また、定例会の録画映像をインターネットでも配信しています。広野町ホームページまたは、右のQRコードからアクセスできますので、ぜひご視聴ください。

●議会映像ホームページ <https://hi.rono.k-quick.net/>

令和7年度 広野町・議会合同要望活動

広野町と広野町議会は6月25日（水）、坂本竜太郎衆院議員（自民、福島県4区）にも同行いただき、復興庁、経済産業省、環境省などの関係省庁、自民党復興加速化本部を訪問し、令和7年度までの「第2期復興・創生期間」以降においても、復興の進度に応じた柔軟な制度や安定的な財源の確保など、国が前面に立って復興を支援するよう要望しました。

また6月24日（火）、東京電力ホールディングス（株）に対し、福島第一原子力発電所の安全対策の徹底と着実な廃炉などを要望しました。

復興庁

輿水 恵一 副大臣

主な要望内容

- 第2期復興・創生期間以降における支援
- 教育環境の整備
- 医療、介護・福祉体制の充実
- カーボンニュートラルへの支援
- 廃炉・除染従事者等との共生
- 新規就農者の確保

輿水副大臣への要望書手交

経済産業省

大串 正樹 副大臣

主な要望内容

- 自立・帰還支援雇用創出企業立地補助金の継続
- 教育環境の整備

谷本部長への要望書手交

環境省

中田 宏 副大臣

主な要望内容

- 放射線健康対策
- カーボンニュートラルへの支援

自民党復興加速化本部

谷 公一 本部長

主な要望内容

- 医療、介護・福祉体制の充実
- 教育環境の整備
- ふくしま森林再生事業
- 高速道路無料措置の継続

東京電力ホールディングス（株）

秋本 展秀 常務執行役
福島復興本社代表

主な要望内容

- 福島第一原子力発電所の安全対策の徹底と着実な廃炉
- 広野町と東京電力ホールディングス（株）との協力体制の維持
- 関連企業の事業所設置及び移住・定住への協力

秋本常務執行役への要望書手交

ま ちかご インタビュー

熱中症対策について あなたの熱中症対策は？

いつでも、どこでも、だれでも、条件次第で熱中症にかかる危険性がありますが、熱中症は正しい予防方法を知り、普段から気を付けることで防ぐことができます。

例えば、初夏や梅雨明けなど、体が暑さに慣れていないのに気温が急上昇するときは特に危険です。無理せず、徐々に体を慣らすようにしましょう。

おおしみずみずゆ
大清水美佑さん
大清水陽向くん
大清水 樹さん
(下浅見川)

自分たちでは、適度な水分補給（今年から梅サイダーも作っています）と休憩をこまめに取ります。塩分タブレットも持ち歩いています。

出かけるときには、クーラーネット・携帯ファンを常に持ち歩いています。

自分たち以上に子供の体調には細心の注意をします。

皆さんも熱中症予防を行いましょう！

おおしみずともひろ
大川 智弘さん
(下北迫)

建設業に携わり、仕事柄熱中症対策には十分気を付けています。

定番ですが、細目な水分補給・毎朝の体調確認・十分な睡眠、作業時には細やかな休憩を取りつつ、これらについては作業をしています。

編集後記

全国的に猛暑日が記録されています。近年、屋内で熱中症の発症件数も増えております。水分・塩分補給はもちろん、エアコン等を活用した「涼み」の対策も万全にこの夏をお過ごしいただきたいと思います。

今期、議会では、議会と町民との信頼関係を築く基盤となる「政治倫理条例」の制定を目指し、新たな議会改革を進めております。

これからも「議会だより」を通し、町民の皆さまに分かりやすく読んで頂ける広報誌の編集に取り組みで参りますので、お気軽にご意見・ご感想を聞かせて頂ければ幸いです。

(遠藤 浩)

町の花やまゆり

発行・編集責任者 議長 渡邊正俊

広報委員会
委員長 西内玄太
副委員長 西本久雄
委員 遠藤 浩
委員 北郷伯弘
委員 高木光雄

次の定例会は9月です